

2018年度 活動報告書

大学生による  
大野市の城下町エリアの暮らし方再発見と  
情報発信の実施

---

関西大学環境年工学部建築学科  
住環境デザイン研究室＋岡絵理子

## はじめに

越前大野は、城下町です。その暮らしは、越前大野という地形と風土、そしてそこに住まう人々の歴史・文化が作り上げてきたものです。

城下町である旧市街地に暮らす人々は減少傾向にあり、空き家や空き地が目につきます。私どもの研究室では、大阪にある関西大学に通う学生たちが、越前大野の町や暮らしを見て、感じて、越前大野にお住いの皆さまと交流して、越前大野にしかないと思うものを見つけて、調査し、パンフレットにしました。

そして、完成したパンフレットを、大野城の下に広がる城下町を囲むように区画整理事業により造られた新しい市街地に住む人々、おそらくここに住む人々の多くは、もともとは城下町の市街地に住んでいた人たちの第二世代、第三世代だったのでしょうか、そのような人たちに、改めて城下町の市街地の暮らしをお届けしようと思いました。内容は、大野の方々にとっては当たり前のことが多いに違いありませんが、大阪に住む学生たちにとっては、こういうことが珍しいし、大野に来て初めて知ったことなんだということを知っていただきたい、そこに越前大野の暮らしの独特の文化があることを知っていただきたいのです。

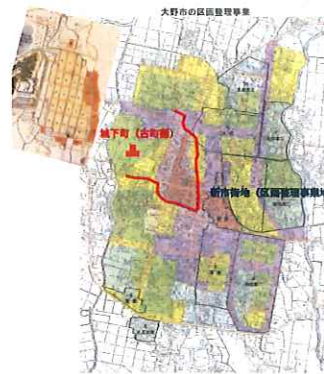
ここに報告会でのパワーポイントと、3枚のパンフレットを掲載しますので、お楽しみください。

2019年3月

関西大学環境年工学部建築学科  
教授 岡 絵理子

関西大学環境都市工学部建築学科  
住環境デザイン研究室

2017/2018 越前大野での活動概要  
大学生による大野市の城下町エリアの暮らし方再発見と  
情報発信の実施



大野市の現在の市街地は、  
●城下町である中心市街地  
●区画整理事業を行なった新市街地  
があります。

平成22年の国勢調査では、  
中心市街地；2221人（746世帯）  
新市街地；4750人（1576世帯）

●いずれの市街地も平均世帯人数3  
人、人口密度32~3人/haでした。  
※DIDは40人/haである。

**市街地全体に、均等に人が暮らし  
ています。**



このことは、一見問題がない  
ように見えますが、中心市街  
地と新市街地は、建物の立ち  
方が異なっており、住まいが  
立ち並ぶように街並みができ  
ている**旧市街地では、街並みや  
街のにぎわいを維持できな  
い人口になっている**というこ  
とです。

↓  
**旧市街地に人を呼び戻す必要  
性があります。**

大野市市街地全住戸配布のパンフレット作成

パンフレットの目的

- 関大生の越前大野でのまちづくり拠点整備活動を知らせる
- 関大生の目を通して旧市街地（城下町の地域）の魅力を発信する
- 特に市街地の半分を占める区画整理地区にお住いの方々に伝える



市民の旧市街地への関心を高め、**旧市街地に住むという新しい  
ライフスタイル・新しい住環境価値**知らせることを目的と  
しています。

大野市市街地全住戸配布のパンフレット作成

2018年 夏号・秋号・冬号の発行

各号のテーマ

1. 大野の商店街 今商店街の果たしている役割  
「結（ゆい）」
2. 水のまち 大野 大野の水（水路、清水）について
3. 雪国の景観要素 サンプルーム・雪囲いなど

1. 結の人たちへ 第一号 「結MAP」



1. 結の人たちへ 第一号 「結MAP」

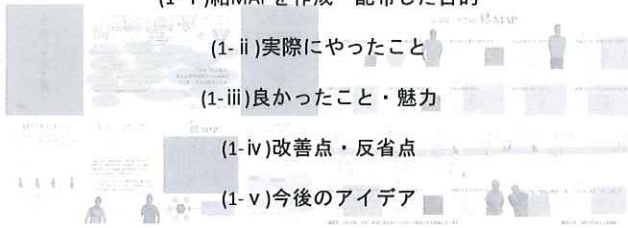
(1-i) 結MAPを作成・配布した目的

(1-ii) 実際にやったこと

(1-iii)良かったこと・魅力

(1-iv)改善点・反省点

(1-v)今後のアイデア



7

1-i. 結MAPを作成・配布した目的

初めて越前大野を訪れた「一日」の出来事



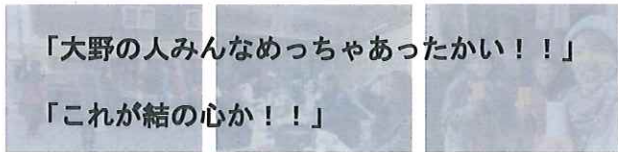
8

1-i. 結MAPを作成・配布した目的

初めて越前大野を訪れた「一日」の出来事

「大野の人みんなめっちゃあったかい！！」

「これが結の心か！！」



9

1-i. 結MAPを作成・配布した目的

初めて越前大野を訪れた「一日」の出来事

「大野の人みんなめっちゃあったかい！！」

「これが結の心か！！」



10

1-i. 結MAPを作成・配布した目的

パッと見ではわからない

越前大野の人たちの**結の心**を  
旧市街地の人たち、観光客の人たちに

「こんな素敵なんやで！」って  
もっともっと知ってもらうため！！

11

1-ii. 実際にやったこと

僕らが実際に街を歩いて

そこで感じた**人の暖かさ**や

**結なエピソード**を

**超主観的**に伝える

12

### 1-ii. 実際にやったこと



13

### 1-ii. 実際にやったこと



14

### 1-ii. 実際にやったこと

親近感がわく！

AP

店内に入る敷居が下がる！

⑩ 有限会社 松田金物店

なんか困ったらうちおいで

顔が見える！

想いが伝わる！

パンフレットの情報が話すきっかけになる！

明治40年に創業し、「人から人へのロコミで安心」が広まってほしいと大野の人々との交流をこの地で深めてきた、大野で信頼され続けている金物店。フレンドリーなお母さんと話せばきっとあなたも虜になる。

15

### 1-iii.良かったところ、魅力

パンフレットに**作成者の顔**を載せることで、**大野の人に安心感**を与え、次来た時にはとても**アットホーム**になっていた！

16

### 1-iii.良かったところ、魅力

学生・研究室の活動・  
親しみやすい奴ら  
という強みが**存分に**活かせた

17

### 1-iii.良かったところ、魅力

大野の人となり・僕らの人となりを**初めに**伝えたことで、読者との**壁**をなくせた  
その後**専門的な内容**につながる流れがgood

18

### 1-iii.良かったところ、魅力

作成者が配布することで  
また**結の人とつながり**、  
**エピソードが生まれ**、  
より**地域に根付いてゆく**ことができた

19

### 1-iv. やってみて、改善点

住環境デザイン研究室の活動、と言うより  
関西大学の学生と見られることが多く  
横町スタジオで活動してる人と思われる。

研究室同士や市との連携・受け口が欲しい

20

### 1-v. 今後のアイデア

パンフレットを踏まえて  
みんなの**結なエピソード**を集めて  
どんどん付け足していくことで  
もっと**結な街**になり、**伝わっていく**

21

### 2. 水の町 大野：テーマ



第2号テーマ：大野の豊富な水

22

### 2. 水の町 大野：テーマ



点在する清水



まち中を流れる水路



大野の方々の水への誇り

23

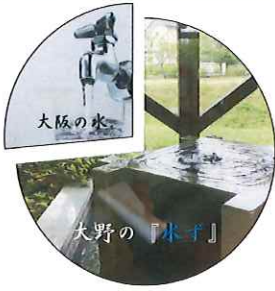
### 2. 水の町 大野：ヒアリング調査



①大阪府吹田市の水と七間清水で汲んだ水の飲み比べ  
②大野の水についてのヒアリング

24

2. 水の町 大野：ヒアリング調査結果



大野の「水」の方がまろやか!

まろやかで、飲み慣れている味!  
大阪の水は塩素系の臭いが少しした。

お清水の「水」は飲み慣れた感がある。  
大阪の水はべろの奥で感じる苦味がある。

2. 水の町 大野：ヒアリング調査結果

POINT! どこが一番おいしいの??

清水によって水の味は違うらしく、中でも地元の方おすすめの一番美味しい清水は、石灯籠会館前の清水だそうです。  
石灯籠会館は無料の休憩所になっているので、散歩の途中に冷たいお水を飲んで一休するのんびりです!

個人差あり

2. 水の町 大野：水あるきMAP



まちの中を水路がどのように流れているのか、水路と清水のプロットを行いました!

2. 水の町 大野：水あるきMAP



第3号 雪の設えについて



初めて訪れた時(2018.2月末)に、たくさんの雪が積もっていました。そこで、建物や植物を守るための雪囲いや雪吊りといった設えに魅力を感じ、これらの設えがどのように作られているのか、どんな景観をつくりだしているのか知りたくなりました。



31



32



33



34



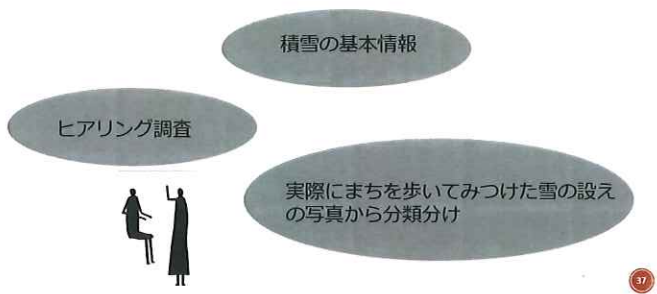
35



36



実際にした主な調査内容



ヒアリング調査

ヒアリングシートを作成し、様々な人、場所で話を聞かせていただきました。  
七間通りの店主の方々にも協力いただきました！

主な質問事項

1. 設えはどういった場所に行っているのか
2. 準備はいつ頃から、またいつ頃片づけるのか
3. どのように設置しているのか
4. 保管方法
5. 何年ほど使えるのか

シルバー人材センターへ！



ミヤツカ造園の方に直接お話を伺ってきました！

当日の様子

男結びという結び方



縄の中身をさいてみせていただいたり。。。





43



貴重な時間となりました。

44

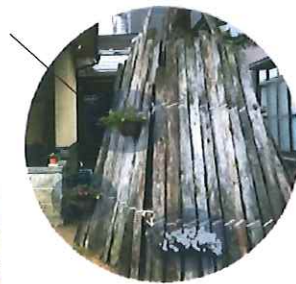
私たちが撮った写真を分類わけ

私たちが歩いてみた中だけでもこれだけの種類を発見！

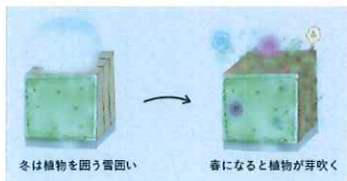
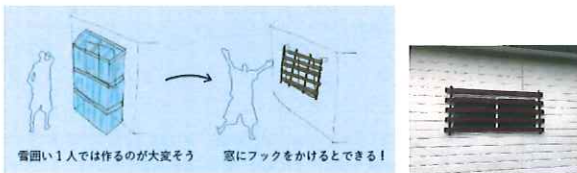
場所 素材	まど	玄関	縁側	室外機	勝手口
木					
竹す					
トタン					

45

外側にも花などが置かれていました！



46



47

ご静聴ありがとうございました。

関西大学 住環境デザイン研究室

48